

2019年度拠点間連携共同研究【重点推進研究】採択一覧

課題番号・ カテゴリ名	提案内容のタイトル	研究代表者		担当教員
		氏名	所属機関	
2019-K-1-1 総括型	シナリオ・手法の組み合わせにより変化する災害リスクの理解支援システムの開発	牧 紀男	京都大学 防災研究所	市村強 (東大・地震研) 松島信一 (京大・防災研)
	実験・観測データベースを用いた被害評価の精緻化	楠 浩一	東京大学 地震研究所	
	南海トラフ巨大地震の震源像と短周期波動伝播特性に関する研究	宮澤 理稔	京都大学 防災研究所	
	系統的な地震リスク評価プラットフォームの高度化	松島 信一	京都大学 防災研究所	
	地盤物性の不確実性を考慮した巨大地震時の地盤災害リスク評価	上田 恭平	京都大学 防災研究所	
	計算科学・計算機科学的な観点からのリスク解析手法の高度化	市村 強	東京大学 地震研究所	
	強震動による斜面土砂災害発生位置と被害到達範囲予測の高度化	齊藤 隆志	京都大学 防災研究所	
	南海トラフ巨大地震のリスク評価の高度化にむけた地殻構造の影響と強震動評価の研究	飯高 隆	東京大学 地震研究所	
	南海トラフにおける人工震源構造調査と自然地震観測から求められる地殻内地震波速度・減衰構造の統合的編集と精度の検討	望月 公廣	東京大学 地震研究所	
2019-K-1-2-1 特定型(その1)	シナリオ・手法の組み合わせにより変化する災害リスクの理解支援システムの開発	牧 紀男	京都大学 防災研究所	牧紀男 (京大・防災研)
2019-K-1-2-2 特定型(その2)	スペクトル分離手法による海域の伝播経路特性と観測点サイト特性の把握	川瀬 博	京都大学 防災研究所	望月公廣 (東大・地震研)
	定常的地震活動の震源および地震波速度構造の精度向上による地震波動場推定の高度化	望月 公廣	東京大学 地震研究所	